

体験型の防災学習を行う

実施に向けて	体験型の防災学習とは、参加者自身が体を使って防災を学ぶ学習手法です。ゲームや体操といった手法などにより、身構えることなく防災意識を向上できるほか、年代・性別を問わず実施することができます。
必要なもの	●体験型学習用教材（各機関にお問い合わせください）
対象者	●地域住民（特に子どもや高齢者）
お問い合わせ	●指導者紹介：広島県自主防災アドバイザー制度（消防保安課：082-513-2790）


●主な体験型学習 ※各学習方法の詳細はインターネットにてご検索ください。

クロスロードゲーム

災害時の対応を自らの問題として考え、様々な意見や価値観を参加者同士で共有することを目的とした、ゲーム形式による防災教育手法です。ゲーム形式のため参加しやすく、意見交換のしやすい体験学習です。

対象者：年代問わず

詳しい手法：内閣府ホームページ
U R L : <http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/torikumi/kth19005.html>




歩一歩たいそう

災害をはじめ、犯罪や事故など、日常生活のあらゆる危機への備えをまとめた「歌+健康体操」です。“自助意識の高揚”と“健康への気配り”を目的としており、歌と体操により、災害時の備えを学ぶ体験学習です。

対象者：高齢者、小学生、幼児

詳しい手法：呉市社会福祉協議会
電話：0823-25-3509 FAX：0823-25-7453
U R L : <http://kureshakyo.net/>




簡単防災工作教室

家庭にある、ペットボトル、サラダオイル、ティッシュペーパーなどを使い、簡易ろうそくやろ過装置など、防災に役立つグッズを作ります。作りながら“備えることの大切さ”を学ぶことができ、工作という手法から子どもにも人気のある体験学習です。

対象者：小学生、幼児

詳しい手法：消防庁「チャレンジ！防災48」
U R L : <http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/index.html>




防災紙芝居

紙芝居形式のゲームにより、災害や生活事故に関する対処方法を楽しく学習できます。難しい用語を使用することなく、災害や生活事故に関する対処方法を“絵や物語”で伝えることができる体験学習です。

対象者：高齢者、小学生、幼児

詳しい手法：消防庁 防災紙芝居
U R L : <http://www.fdma.go.jp/syobodan/bousai/>




防災かるた

災害発生時の対応や備えについて、「かるた」を利用して学習することができます。ゲーム形式のため参加しやすく、また、読み手が札の内容について解説することで、より理解を深めることのできる体験学習で、各種団体や自治体がインターネット上で公表しています。

対象者：年代問わず

詳しい手法：広島県自主防災アドバイザー制度
電話：082-513-2790（消防保安課）



活動のポイント

- まずは自主防災組織の役員が活動手法を覚えるようにしましょう。
- 中山間地・市街地など、それぞれの地域の特徴に合わせて実施しましょう。
- 体験型防災学習を初めて実施するときは、専門指導者が必要になります。また、活動によっては教材を購入する必要もあります。
- 活動実施の前には「詳しい手法」として紹介している機関や、地域の自治体に相談してください。


活動メモ

【活動で困ること】

- ① 活動を実施するタイミングが分からない。
- ② 必要な道具の準備や教材の購入が難しい。
- ③ 活動の進め方がよく分からない。


【改善案】

- ① どの体験型学習も、たくさんの時間をかけずに実践できることから、地域行事などの人が集まる機会や、防災訓練をはじめとする防災活動と合わせて実施すると有効です。
- ② 必要な道具の準備や教材の購入などが難しい場合は、自治体に相談してみましょう。
- ③ 「広島県自主防災アドバイザー制度」までご相談ください。

 活動事例①：クロスロードゲーム


実施地域	福山市 光学区自主防災協議会
実施日	平成 27 年 11 月 26 日
実施概要	防災講演会の参加者をグループ分けし、災害発生時の対応や避難所での問題を想定したクロスロードゲームを実施し、参加者同士で意見交換を行った。



 活動事例②：歩一歩たいそう

実施地域	廿日市市 廿日市地区自主防災協議会
実施日	平成 25 年 2 月 6 日
実施概要	高齢者に対する防災意識を普及するための教育手法として、歩一歩たいそを学習した。



 活動事例③：簡単防災工作教室

実施地域	三次市 酒屋自主防災会
実施日	平成 26 年 2 月 23 日
実施概要	防災訓練に参加した親子を対象に、簡単防災工作教室を実施した。



 活動事例④：防災紙芝居

実施地域	広島市東区 丸山自治会自主防災会
実施日	平成 26 年 10 月 26 日
実施概要	地震発生時の対応や備えについて学習するため、防災訓練に参加した親子を対象に「防災紙芝居」を実施した。



 活動事例⑤：防災かるた

実施地域	三原市 中之町下町内会防災会
実施日	平成 23 年 9 月 18 日
実施概要	防災訓練に参加した子どもを対象に、防災かるたを実施した。



活用してみよう!

消防庁「チャレンジ！防災48」

地域の安全・安心のために、小さい頃から防災知識を身につけることを目指し、学校や自主防災組織で活用していくための教材を提供しています。教材は年代別に配慮され、「小学校低学年」、「小学校高学年」、「中学生以上（地域住民の方を含む）」の3段階を想定しています。

【提供内容】

指導者用テキスト／実技・演習等を補完する補助教材
災害に関する映像・写真／参考資料



▲ 指導者用テキストの例